

2010-11年度テーマ

国際ロータリー会長：レイ・クリンギンスミス

第2570地区ガバナー：西川 武重郎

会長：鯨井 邦男

会長エクト：加藤 睦夫

副会長：村山 廣道

幹事：堀越 真

副幹事：庄内 邦雄

SAA：加藤 睦夫

TEL：048-525-7907 FAX：048-526-2471

URL：http:// www.kuma-west-rc.com/ E-mail：post@kuma-west-rc.com



No.19

第1618回 例会

(H22.12.13)

# 年次総会

司会 森村 等SAA  
 点鐘 鯨井会長  
 ソング 我らの生業

## 会長挨拶

鯨井会長



昨日、仲の良いところの家族の集まりによる、餅つきに参加しました。子供、孫に体験させたいと計画したようです。総勢25人。楽しくにぎやかに、交代で9臼つきました。大根おろし、きなこ、あんこ、キムチ、納豆、そして、イチゴジャムといろいろなもの

にからめ、食べながら飲みながら楽しみました。子供のためと言いながら大人たちが楽しんでいました。この行事は受け継がれると思います。そして継続して楽しみたいものです。また来年もやろうと誘われ、お開きになりました。皆さん、家族で楽しんでますか？

鯨井 邦男さん

小沼さん、小林さんよろしくお願いたします。  
 吉田さん、イニシエーションスピーチ楽しみです。

加藤 睦夫さん

吉田さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。  
 小林さん、末永くよろしくお願いたします。

吉田 正己さん

小林さん、よろしくお願いたします。

森村 等さん

本年も残すところわずかとなりました。会社、ホテル、公私にわたり皆様には大変お世話になり、ありがとうございます。この場をお借りしお礼申し上げます。

岡 千秋さん

今年最後の出席となります。少し早いですが、皆様「よいお年を」・・・。

橋本 篤さん

前日欠席申し訳ありませんでした。吉田さんスピーチ楽しみです。

村山 廣道さん

欠席が多くて申し訳ございません。

## 委員会報告

### 出席報告

加藤 睦夫委員

例会日	総数	出席免除	欠席者	出席率	メークアップ
12/13	21	6 (3)	5	77.75%	1

### ニコニコBOX委員会

ニコニコボックス拠金報告

加藤 睦夫委員

例会日		件数	金額
12/13	本日の報告	7件	7,000円
	本年度累計	147件	202,000円

## 新事務局員紹介

小林景子さん



## 来年度の理事・役員発表



理 事 会	
会 長	◎ 加藤 睦 夫
会長エレクト	◎ 村山 廣 道
副 会 長	◎ 堀 越 真
幹 事	◎ 庄内 邦 雄
直 前 会 長	鯨井 邦 男
理 事	古 屋 一 生
理 事	田 代 充 雄
理 事	加 藤 恭 保
理 事	橋 本 篤 史
S A A	○ 森 村 等
会 計	○ 堀 越 真
副 幹 事	○ 浅 井 純 次



◎印は理事・役員  
○印は役員  
無印は理事



## イニシエーションスピーチ

吉田会員



本日はイニシエーションスピーチということで、皆さんにどんなお話をしようかいろいろ考えましたが、立派な話や自慢できる話はいにく見当たらないので、私の今日に至るまでのお話を簡単にまとめてお話したいと思います。

私は、昭和45年8月7日生まれの今年40歳、しし座のO型、熊谷生まれの熊谷育ちです。家族は同じ年の妻と小学1年生と2年生の娘二人の四大家族です。

私の子供のころ、小学生くらいまでは勉強が苦手だった事をのぞけば、毎日暗くなるまで友達と外で走りまわっているような、明るく元気で素直なとてもいい子だったと思います。

ところが中学生になったころからたびたび脱線することが多くなり、周りの人にいろいろと迷惑をかけるようになっていきました。特に母親にはこのころ一番心配や迷惑をかけてしまったと、今さらながら反省しています。ただこのころの私は反省どころかますますだらしのない生活を続け、なんの目標もないまま気がつくと、二十歳くらいまでそんな時間を過ごしてしまいました。

でもここでやっと私にも転機がおとずれました、神様がこいつの人生これじゃ少しかわいそうとおもってくれたのかと、このままじゃ俺はだめになっちゃう、まだしたいことは見つかってないけど、とにかく何でもいから正社員として働こうと突然そう思ったんです。ま一本当のところは当時の彼女、現在の妻ですが、大学を卒業して社会人になったり、自分の周りの人間が少しずつ変わっていくのを見ていて、遅まきながらプレッシャーを感じたからだと思います。

早速毎週日曜日に新聞の折り込みに入ってくる求人広告を見て、何の共通点のない会社を三社適当に選んで、面接を受けてみることにしました。すると、当時雇用情勢も今よりぜんぜんよかったことも手伝って、三社ともいいお返事をいただくことができました。

そこで、一社に選ばせていただくときに、別にしたいことがあったわけではないので簡単に

給料のいいところ、というところで決めてしまうのが手っとりばやかったんですが、なぜかその時は、面接の時に一番プレッシャーを感じた大変そうなところにしようと思っていました。いままでかなり生ぬるい生活をしていたので、自分で自分に気合いを入れるつもりで当時そうしたんだとおもいます。そしてようやく人生で初めて正社員として働くこととなりました。そしてその会社が、私が現在営んでいる花屋という仕事を始めるきっかけとなる会社でした。

全国の花の生産者に生産資材を製造、販売する会社でした、実際に働いてみると、初めの印象どおりで、本当にたいへんで初めのうちは少し後悔した時期もありました。それでも続けていくうちに、今度は徐々に自信がついて、楽しくやりがいのある仕事になっていきました。気がつくと埼玉県東部、静岡県東部中部、千葉県、新潟県を一人で担当して毎日忙しく充実した日々をすごしていました。そうしているうちに信頼できる仲間や、貴重な知識や経験をたくさん得ることができました。

そして今度は、その知識や経験を生かして商売をしてみたいと思うようになりました。ちょうどそのころ上司から新しい地区を私にまかせたいというお話をいただきました。このお話をうけてしまうと自分のやりたいことができなくなってしまうと思い、おもいきって会社をやめて自分の会社を作る決意をしました。この時私二十五歳。今考えるとこの時よくこんな決断ができたなとおもいます。この後に来る、ほんとうにたいへんな苦難を知らなかったからだとおもいます。

そしてその後も、いつ辞めてもおかしくない状況が続きましたが、三十歳の時、身内から三百万円を借りて有限会社イエローフラワーを設立しました。そして三年後、三十三歳の時、熊谷市中西に念願の店舗を持つことができました。店舗がなくてなかなか信用してもらえないことも多かったので、この時は本当にうれしかったことと、オープンしてお客様が一人も来なかったらどうしよう、と不安でいっぱいだったことを今でも昨日のように覚えています。

そして去年、三十九歳の時、本当にいろいろな方々に助けていただき、現在の熊谷市肥塚に自前の店舗をオープンして、現在に至っております。

そして今年から、中学校以来の先輩でもある庄内さんからお誘いいただき、熊谷西ロータリークラブのお仲間に加えていただき、半年がすぎたところです。今後とも先輩方にいろいろご指導いただき、頑張っていきたいとおもいます、何卒宜しくお願ひします。今日は貴重なお時間を頂きありがとうございます。